少子化に大空広し鯉みなみうわ俳句の 南 鯉幟 る

相づちも会話のひとつ花あやめ道の駅リニューアルする風五月ない。 戦いの地に届けたし青田風ヒヒボ ホボ ヒビ 花椎のにおいの底に村一つ

西海俳句会

納骨す春日にみんな包まれてののです。まるかけれる。これでいましずム使ふ柿若葉からは、かられたいま うららかや娘二人がそばにいてうららかや9才のバアも畑に立 うららかや屋号で呼ばるふる里よ 畑に立つ

てんぷらをじゅわじゅわ揚ぐる麦の秋 Ш 野 \Box 和 子

ジェット機の離陸はるかに麦の

秋き

檳榔子俳句会

清 水 中川 竹 濵 村 千 代子 初榮 勝 麗 利 春行くや夜間飛行の点滅にはるゆ

吉田 利根早智江 田 勝也 弘定

浜木

・チズエ

吉

田

笑代

葉桜の影ゆさゆさと地を揺する 麦の秋遠出をしたき日もありて

Ш

論天 菫

吉

青葉木莵鳴いて山湖の寂深しまは、まなは、まるないの灯掻き消さる、いいの灯掻き消さる、戦の道聞こえてくるや労働歌戦の道聞こえてくるや労働歌 麦藁籠あみておさな日すかし見る内海俳句会 ――――

太 田 信 子

岩森十志子

麦秋や 麦秋や祖父の遺影と感謝状 葉櫻や大股で行くスニー 書架に積ん読大江 カー

田

中

博子

くらら

麦の秋兄はブランコ作りかな 高空に鳥の声聞く麦の秋たかぞら とり こえき むぎ あき での書は

吉田 三好 五島 吉 田 ミキエ モミエ 朝子

南町 公式LINEアカウント はじめました 防災情報や暮らしに 役立つ情報をお届けします を出来る場合を担心を受していた。 を受けるまでもまたるが表現を あったいことからをおしました。 担任、有限に関係が理由の関係 とよう可能を受けることもの 当関係を提出できましてくれる 0 ともだち登録よろしくなーし♪